

## 事業所における自己評価結果

公表日: 2025年3月3日

事業所名 いぶき園

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	0	プログラムや利用者様の状態に合わせて机の配置を変えるなど、その都度適切な環境で活動を行っています。また、クールダウンが必要な方においては、必ず個室が提供できる環境を作っています。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	0	法定基準を上回った職員配置を維持し、濃密な関わりを心掛けています。	
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	5	0		玄関に段差がありますが、ご利用中の利用者様の活動には支障はありません。今後、配慮が必要な方がご利用の際は、適宜環境の整備を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こどもの活動に合わせた空間となっているか。	6	0	0	毎日清掃を行い、清潔な空間を保つようにしています。また、必要なものを配置し、広々とした空間で活動できるようにしています。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	0	集中したい方がいる時やクールダウンが必要な場合には、個室が提供できる環境を整えています。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6	0	0	職員会議は全職員が参加できるように設定し、欠席した場合も議事録で確認できるようにしています。	
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0	保護者様からのご意見や評価表の回答は職員間で周知し、意識の改善や事業所の目標設定の1つとして役立てています。	
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	0	毎月の職員会議や支援が終わった後に話し合う時間を設け、業務内容の向上を目指しています。	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	1	0	第三者による外部評価は行えてはいませんが、他事業所からのアドバイスなどを積極的に取り入れ、業務改善を行っています。	
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	0	毎月の職員会議や職員研修等で、学び・考え・話す機会を設け、職員の資質の向上に努めています。	
11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	0		令和7年度からの公表を予定しています。	
12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	0	保護者様との面談や職員会議で意見交換を行うことで、個々にあった支援計画を作成しています。		

適切な支援の提供	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	0	支援計画作成時には職員会議を行い、様々な視点で意見交換をしながら、偏りのない計画を作成するようにしています。また、各職員が一緒に作成することで、共通理解のもと支援に当たれると考えています。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	0	支援計画はいつでも閲覧できるようファイルに綴じ、職員間で内容を確認し合っています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	0	全利用者さんに同一のアセスメントシートへの記入をお願いし、評価にはそれを使用しています。また、サービス提供記録により、適応行動の状況を確認しています。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	0	ガイドラインの各支援内容に則り、個々に合わせた支援を設定しています。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	0	活動プログラムの内容は職員会議にて立案し、常に改善・把握に努めています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	0	外活動と室内活動を組み合わせ、常にプログラムを変動させています。また、個々に合わせた自立課題を検討し、それに沿った内容を提供しています。毎月の会議で活動の振り返りを行い、プログラムの改善などを検討しています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	0	生活面・活動面・コミュニケーション面等における個々のニーズを組み合わせ、利用者様一人ひとりに合った計画を作成しています。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	0	開始前に職員間で打ち合わせを行い、前日の様子などの情報、支援内容、役割分担等を確認し共有しています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	0	プログラム終了後に振り返りを行っています。その際に気になったことや良かったこと反省点などを話し合い、今後の支援に繋げています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	0	利用者様ごとに活動中の様子や気づいたことを記録し、今後の支援に役立てています。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	0	職員会議やミーティング、保護者様との面談で上がった内容に基づき、支援計画の見直しを行っています。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	0	ガイドラインに記入されている内容を複数組み合わせ、様々な経験ができるよう支援を行っています。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	0	買い物体験の取り組みや遊びに行く場所の選択など、日々の活動に自己選択する場面を取り入れるようにしています。
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	0	主に児童発達支援管理責任者が会議に参加しています。

関係機関や保護者との連携	27	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	0	協力医療機関を設定しています。必要に応じて各機関とも連絡をとり、協力体制を整えています。	
	28	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか。	6	0	0	行事予定、時間割などは事前に保護者様から情報を受け取り、急な変更にも連絡を受け次第、出来る限り対応しています。下校時の申し送り時に下校時刻や行事の有無などの確認をしています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	6	0	0	利用開始前に、過去に利用されていた事業所との情報共有や連携・アセスメントを行い、事前に理解を深めることが出来るようにしています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	0	高校生の放課後等デイサービスに情報を提供し、利用内容の共有や連携・アセスメントに努めています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	0	児童発達支援センターと連携を図っています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	0	6	散歩や公園遊びをする中で地域の方々と挨拶をかわし、交流を図っています。	
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	0	1	5		今後は積極的に参加の機会を増やしていきます。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	0	送迎時やお迎え時などに保護者様に対して丁寧な報告をするよう心掛け、共通理解に努めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	0	法人で行う家族の参加できる研修が開催される際には、お手紙を配布しお声掛けさせていただいています。	
	保護	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	0	ご利用契約時に資料をお渡しし、ご説明しています。
37		放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	0	相談支援員さんとのモニタリングに参加した時や、保護者様と面談する機会に、意見を伺っています。	
38		「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	0	作成した計画と一緒に確認し、支援内容の説明をして同意を得ています。	
39		家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	0	家庭での悩みや関わり方についてなど、個別に相談があった際にはその都度時間を設けて、お話を伺っています。	
40		父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	0	6		保護者会等の活動は現在行っておりませんが、保護者様にお迎えに来ていただいた際に親交を深めてもらっています。

者への説明等	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	0	苦情受付担当者を設定し、体制を整備しております。契約時に保護者様へ担当窓口を伝え、苦情があった場合の対応に備えています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	0	月に一回お便りを発行し、活動の様子などをお伝えしています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	0	契約時に個人情報取り扱いの同意書を取り交わしております。個人情報は鍵のかかる場所に保管し、廃棄をする際はシュレッダーに掛けるなど、注意して管理しています。また、情報を無暗に外部へ持ち出さない取り組みも行っております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	0	書面・写真カード・シンボルカード等の支援ツールを取り入れ、情報伝達のための工夫と配慮をしています。保護者様とはお迎え時にお話する時間を設け、日々の様子や情報共有を行っています。また、必要に応じてメールや電話でも対応させていただいています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	0	6		現在は行事に招待するなどの交流は行えていませんが、散歩や公園遊びの中で地域の方との交流を図っています。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	0	各種マニュアルは策定し、玄関や事務所など常に確認できる場所に掲示してあります。また、安全計画をもとにそれぞれの訓練を行っています。	
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	0	月1回の避難訓練及び通報・消火訓練、感染症対策訓練や防災図上訓練などを行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	0	事前に服薬と発作などについては、利用者登録カードに記入していただいております。予防接種は把握の仕方を、今後検討していきます。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	0	入園前にアレルギーの有無についてのアンケートを行なっています。対象の方へは医師の指示書に基づく対応を行います。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	0	安全計画をもとに研修と訓練を行い、非常時にも対応できるようにしています。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	0	安全計画は作成後、保護者の方に配布しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	0	ヒヤリハットが起こった際には書面に残し、職員会議等で話し合い共有しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	0	年1回虐待防止研修を行い、適切な支援が行えるよう努めています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	0	個別支援計画に身体拘束対応について記載し、保護者様から了承を頂いております。	